



樂しさ自給率の高いまちへ

だいせん 広報

4
2016
No.152

2代目は私たちが！

大山小学校の1・2年生が「大山並木松」の
2代目育成に取り組みました。

(関連記事は11ページ掲載)

主な内容

きょういく通信	2~6
うるおい通信	7
人権のつぼ	8
まったくなし健康づくり	9
地域おこし協力隊奮闘記	10
まちの話題	11~12
お知らせ	13~21

旅するムサビ

生徒など、楽しそうな雰囲気が立ち込め、すっかり黒板アートに魅せられていきました。

絵本で育つ！「子どもの豊かな心」

名和さくらの丘保育園

高さを実感しました。

今回、鳥取県立博物館の「アーティストの世界に触れ
てみよう!」という教育普及活動により、「旅するムサビ」

た。そして、作品から感じ取つたことを言葉にして味わつていました。その後、作者（学生）から作品の制作意図や工ピソードを聞き、より深く作品の世界を感じ取ることができていたようです。

【名和中生徒の感想から】

が大山町で実現しました。武蔵野美術大学の先生と学生の協力で、まさにアーティストの世界に直接触れる体験となりました。

名和中学校では、学生の作品を鑑賞する授業を3年生が受けました。本物の作品から、「何が」「どのように」表現され「どう感じる」のかを、生徒は探るように見ていまし



▲美術大学生の作品を鑑賞

- ・作品を鑑賞して、みんなの意見を交換していくうちに、発表することができ楽しくなりました。
- ・自分の気持ちを表現するには、こんなにも方法があるのだと、表現の自由を実感しました。

【大山中生徒の感想から】

の世界に直接触れる体験となりました。

大山中学校では「黒板ジャック」という、衝撃的なアートイベントが仕組まれました。月曜日の朝、登校すると、「教室の黒板全面に素晴らしい絵が描かれている!」というも

何も知らず教室に入り、 目を丸くする生徒、 きらきらと目を輝かせて教室を見て回る



▲黒板ジャックに歓声

【大山中生徒の感想から】
・びっくりしました！教室に入つたらいつもより華やかで、きれいな夕焼けが描かれていて、涙が出そうでした。
・チョークだけであんなに立体制的な絵が描けることにも驚いたし、とても迫力がありました。

めるため、山陰ことものとも
社代表の末宗辰彦さんを招い
て、メディアとの関わり方や、
恐ろしさについて話を聞いたた
り、おすすめの絵本を展示し
たりしました。また、普段の
絵本の読み聞かせの様子やエ
ピソードの募集をしたところ、
予想以上に反響があり、保護
者の皆さんのが絵本への関心の

A black and white photograph showing a group of approximately ten young children sitting cross-legged on a patterned rug in a classroom. They are all looking towards the right side of the frame, where a large book is open. The room has shelves in the background containing various items, and the walls are decorated with educational posters.



▲年齢が小さい子どもたちも
読み聞かせが大好き

8割以上が保育所入所を希望され、保育所が担う役割は大きいと感じています。子どもが2歳になるまでに簡単な会話や読み聞かせをすることで、五感を伸ばし、自立神経を育てます。

名和さくらの丘保育園では、家庭での読み聞かせや、保育士にも役立つ読書活動をすすめるため、山陰こどものともは、子どもたちの興味や関心のあるお話を世界を立体的に（共同製作）に表現したり劇遊びで表現したりして楽しんでいます。そして今年度は、全園児が世界にたつた一つだけの自分の絵本を作成しました。子どもたちの発想や想像力の奥深さに感動しました。

名和さくらの丘保育園では、「元気なからだ」と「豊かな心」を育てることを保育テーマとしてさまざまな活動を行っています。子どもたちの体や脳の基礎は2歳までに作られると言われます。

高さを実感しました。
子どもたちは、読み聞かせを通じて想像力や言葉を聞く力を育てるだけでなく、親の心、愛情まで感じとります。子どものつぶやきや、話しかけ、楽しさを共有することです。

こうれいふるさと祭り
(大山公民館高麗分館)



▶大山西小学校3年生によるリコーカー演奏



▶お客様も一緒になつて
(大山マジック同好会)

「公民館まつり」開幕

2月20日（土）から3月6日（日）にかけ、中山公民館と大山公民館高麗・大山各分館で、公民館まつりが盛大に開かれました。

日頃から公民館で活動されているみなさんははじめ地域の人たちによる作品展示や、ステージ発表が行われました。

また、地元の食材で作った加工品販売やバザーもあり、来場されたみなさんが楽しいひとときを過ごされました。

大山分館祭り（大山公民館大山分館）



▲大山保育所年長児のかわいいダンス



▲坊領婦人会の皆さんの華麗なダンス

ふれあい
いっぱい

なかやま公民館まつり（中山公民館）



▲圧巻の表現力（日本舞踊教室）



▲児童による金管演奏（中山小学校金管クラブ）



▲お茶席も大盛況（茶道教室）

『赤松荒神祭をたずねて』開催!

3月6日(日)、県指定無形民俗文化財『赤松の荒神祭』を見学する大山学講座『赤松荒神祭をたずねて』を行いました。当初の定員を大きく上回る約50人の参加がありました。

午前中は、大山農村環境改善センターで、鳥取県教育委員会事務局文化財課の原島知子文化財主事(民俗文化財担当)に赤松荒神祭の祭りの流れや県西部の荒神祭と比較した赤松の特徴などについて講演をいただきました。

午後には、赤松集落に移動



▲荒神祭について学ぶ



▲大蛇巡回を見学

講演で解説を受けた後での見学とあって、参加者は「祭りについての理解が深まつた」と喜んでおられました。参加者の中には、実行委員会から担ぎ手を募る呼びかけを受けて赤松の方々と一緒に大蛇を担がれた方もおり、見学だけでなく実際に行事に参加することもできました。

して、荒神祭の祈願祭、集落内での大蛇巡回、大蛇を日吉神社へ奉納するまでの様子を見学しました。

く大蛇巡行の際には小雨となりました。赤松荒神祭の起源は大干ばつに見舞われた際の氏神様のご神託に基づくものですので、ある意味では恵みの慈雨が降り注いだのかかもしれません。

県指定後初めての荒神祭であつた今回の祭りには、大山学講座の参加者以外にもたくさんの方が見学されていました。中には県外からの見学者もあり、大変にぎやかな祭りとなりました。



おおがみやまじんじやおくのみや
大神山神社奥宮の卷

まちのたから
（13）

文化財室通信

手されました。完成したのは
今から約210年前の文化2
年（1805）です。

近世以前の神仏習合の大山寺で、山陰山陽に広まつた大山信仰の中心をなしていたのが、境内最奥に位置する本社であつた大智明權現社です。

大智明權現は、古来より大山に住まうと信仰されてきた神が、大山に地蔵信仰が伝わつた後に、地蔵菩薩が神の

明治維新後に神仏分離と廢仏毀釈が進む中、明治8（1875）年に大山寺号が廃絶となつて、大智明權現社から、権現像などの仏体や仏具を取り除いて、大神山神社の奥宮とするところが定められ、現在に至ります。

智明権現は、古来より大住まると信仰されてきたが、大山に地蔵信仰が伝た後に、地蔵菩薩が神の現れた同体として信仰されるようになつたもの

権現像などの仏体や仏具を取り除いて、大神山神社の奥宮とすることが定められ、現在に至ります。

現存する建物は、拝殿と本殿を幣殿で結び、拝殿の左右

大智明権現像を安置

大智明権現像を安置
した建物は古くは神殿
や御宝殿と呼ばれ、^{じよ}重

安元年（1171）の
火災で焼失して以降、
幾度も災害に遭い、そ
のたびに再建されてき

ました。寛政8(17

96) 年には本坊西塹院など30余坊が被災し

た大火災で焼失し、清

京都の大工棟梁・三輪
平太によつて再建に着

(人權・社會教育課文化財室)

▶重要文化財 大神山神社奥宮



「学びの里甲川」へ貸出
(展示部屋の様子)



ケアハウス「かづき」へ貸出
(施設の本棚の様子)

「団体貸出」をしています

図書館では、さまざまな施設に“団体貸出”をしています。ご要望に応じて、子ども向けの本、大人向けの本、高齢者向けの本など、さまざまな分野の資料を貸出しています。

読み語りボランティア会の活動拠点「学びの里甲川」(旧中山保育所)には、絵本や料理、裁縫の本、ケアハウス「かづき」には県立図書館の大活字本を。そして、大山町赤松明間原にある「大山青年の家」には、季節ごとにスポーツ関係、星や植物など自然観察の本などを。

それぞれの施設を利用するみなさんにたいへん喜ばれています。

この“団体貸出”を希望される施設がありましたら、図書館へご相談ください。

図書おすすめの本

『行商列車 <カンカン部隊>を追いかけて』

山本志乃/創元社



荷を入れた「カンカン」を背負い、列車で移動する行商人の「カンカン部隊」は、かつて日本の各地で見られた。近鉄大阪線には、今も行商人専用の「鮮魚列車」が走行する。著者は鳥取県出身で「旅の民族」研究者。行商人の多くが女性だったという因美線についても丹念に取材している。裏表紙には「泊驛(とまりえき)・浜田あい」と墨で書かれた「カンカン」の写真。朝一番の汽車にゆられ、魚や練り物の荷を売り歩き、一家を支えた逞しい「仕事」の歴史がそこにある。(か)

図書 のご案内

一般・文学

- ★尖閣ゲーム/青木俊
- ★ムーンナイト・ダイバー/天童荒太
- ★バビロンの緋文字 I/堂場瞬一
- ★年下のセンセイ/中村航
- ★ハーメルンの誘拐魔/中山七里
- ★二人ノ世界/松下隆一
- ★あの日/小保方晴子
- ★老嬢物語/高楼方子
- ★自分を見つめるもうひとりの自分/柳田邦男
- その他**
- ★御朱印アートブック/菊池洋明
- ★易經/小田全宏

★宝の海をまもりたい沖縄・辺野古/いんやくのりこ

★発達障害に気づかない母親たち/星野仁彦

★塩分が日本人を滅ぼす/本多京子

★スマホ老眼は治る!/荒井宏幸

★スコットランド流手間いらずの庭づくり/ニコラス レナハン

★おり紙ヒコーキ大集合BOOK/戸田拓夫

★英語で話せる日本図鑑/永岡書店編集部

児童書・絵本

★空から宝ものが降ってきた!/伊藤親臣

★消えた1日をさがして/日本児童文学者協会

★シロクマ号となぞの鳥 上下/アーサー ランサム

★北をめざして/ニック ドーソン

障害者差別解消法が施行されます

障がいを理由とした差別的取扱いを禁止する「障害者差別解消法」が、この4月から施行されます。

今回は、内閣府のパンフレットをもとに、この法律のあらましを紹介します。

目的

この法律は、障がいを理由とする差別の解消に関する基本的な事項や、国の行政機関、地方公共団体等及び民間事業者における障がいを理由とする差別を解消するための措置などについて定めることによって、すべての国民が障がいの有無によって分け隔てられることがなく、相互に人格と個性を尊重し合いながら共生する社会の実現につなげることを目的としています。

概要

また、この法律では、主に次のことを定めています。

- ①国の行政機関や地方公共団体等及び民間事業者による「障がいを理由とする差別」を禁止すること。
- ②差別を解消するための取り組みについて政府全体の方針を示す「基本方針」を作成すること。

③行政機関等ごと、分野ごとに障がいを理由とする差別の具体的な内容等を示す「対応要領」・「対応指針」を作成すること。

『障がいを理由とする差別とは』

障がいを理由として、正当な理由なく、サービスの提供を拒否したり、制限したり、条件を付けたりするような行為をいいます。また、障がいのある方から何らかの配慮を求めた意志の表明があった場合には、負担になり過ぎない範囲で、社会的障壁を取り除くために必要で合理的な配慮を行うことが求められます。また、こうした配慮を行わないことで、障がいのある方の権利利益が侵害される場合も、差別に当たります。

『不当な差別的取扱い』

例えば、「障がいがある」という理由だけで、・スポーツクラブに入れないと、・アパートを貸してもらえないこと、・車いすだからといってお店に入れないことなどは、障がいのない人と違う扱いを受けているので、「不当な差別的取扱い」であると考えられます。

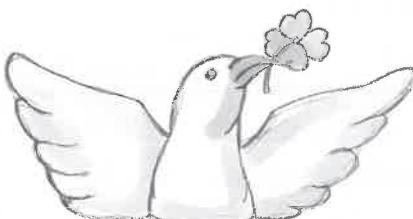
ただし、他に方法がない場合などは、「不当な取扱い」にならないこともあります。

『合理的な配慮をしないこと』

- ・知的障がいのある人に分かりやすく説明しないことは、障がいのない人にはきちんと情報をお伝えしているのに、障がいのある人には伝えないことになります。
- ・視覚障がいのある人に書類を渡すだけで読みあげない、

この法律の施行を機会に、私たち一人ひとりが「誰もが排除されず、ともに生きられる社会」共生の社会をめざして取り組んでいきたいものです。

(参考: 内閣府パンフレット)



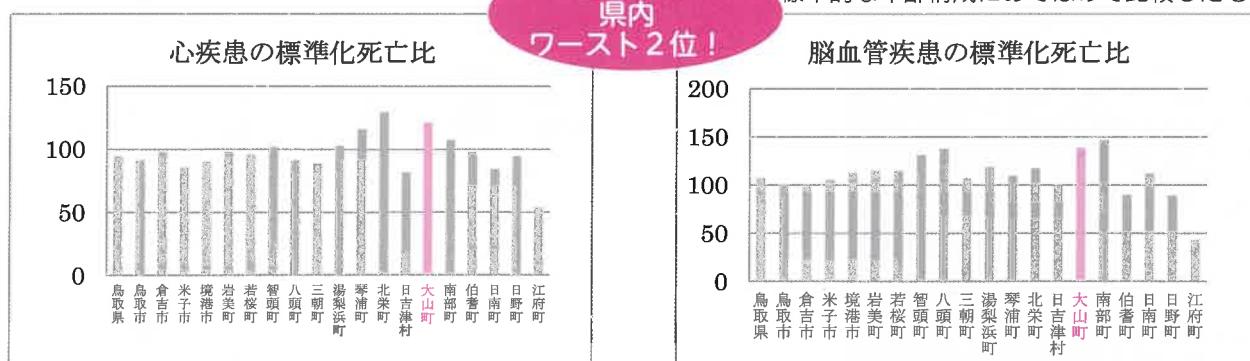
心臓病や脳卒中の多い大山町民！

大山町は、県平均と比べて、血圧・血糖・BMI（肥満度）・悪玉コレステロールの異常者が多く、複数のリスクが重なったメタボ該当率が県内ワースト1位です。

リスクが重なると、心臓病や脳卒中になりやすいことがわかっており、県内で比較しても、大山町は多い特徴があります。

平成22～25年人口動態統計より

※標準化死亡比とは、全国の平均を100として、標準的な年齢構成にあてはめて比較したものです。



夕食後に何かつまんでませんか？

大山町はなぜこんなに心疾患や脳血管疾患が多いのでしょうか？特定健診の際のアンケート結果によると「週3回以上夕食後に間食をとる」と回答する方が、県平均と比べて2割多く、これが原因の1つと考えられます。夕食後のお茶タイムでついお菓子もつまんでいませんか？寝る前に食べたものは消化しきれず、体内に脂肪として蓄積されやすいことがわかっています。どうしてもほしい場合は、日中のうちにとってしまうか、目の前にお菓子を置かないというのも一つの方策です。



NO!



運動の輪ひろめ隊活動に参加しよう

どんな活動？ 運動・スポーツ等の必要性の理解に努めるとともに、運動等を通じた健康づくり意識を身近な人に広めることにより、元気と笑顔あふれる大山町の実現を目指す活動。

運動の輪ひろめ隊員とは？ 下記①、②のいずれかに該当する人が「活動啓発パンフレット」と「特製缶バッジ」を受け取り、町の健康状況や医療費の状況、運動の必要性を確認し、運動等に取り組んでいない人に「運動してみない？」などの声かけを行うなどにより、運動の輪ひろめ隊員になることができます。

- ①運動実践中の人で、運動の輪ひろめ隊活動の趣旨に賛同する人。
②各種講演会、イベント、会合等に参加して運動の輪ひろめ隊活動に関する説明等を受けた人で、運動の輪ひろめ隊活動の趣旨に賛同する人。

(例) 運動の輪ひろめ隊の缶バッジだよ。大山町って運動不足の人多いみたい。僕は、エレベーターには乗らずに階段を使ったり、テレビをみながらストレッチをしてから体調いいよ。ながら運動とか始めてみない？



どこに行けばいいの？ この活動についてのお問い合わせ、「活動啓発パンフレット」と「特製缶バッジ」は健康対策課に用意しています。

【問い合わせ先：健康対策課 電話0859-54-5206】

地域おこし協力隊 奮闘記 Vol.23



▲ネギ畠で



▲大山登山も

「1年間を振り返って」

定住に向けて

▲囲い罠の設置

地域おこし協力隊・國吉美貴です。このコーナーにはりか月ぶりの登板です。昨年4月から農業部門の地域おこし協力隊として活動が始まり、あつという間に1年が経ちました。私にとってこの1年がどうだったのかを振り返りたいと思います。

私は昨年7月から、アグリマイスター鷺見博朗さんの元で、畑地での白ネギ播種・育苗・定植・管理・収穫・調整作業などの研修を受けています。

白ネギは畑にうわっている

100人パンチの効いた個性がある」と感じました。インパクトが強い人、迫力のある人、メリハリのある人がとても多くてみなさん面白く、農業の魅力は人にもあると感じています。

期間が長く、台風などで曲がったりします。成長期間に真つ直ぐにしてやれば回復はしますが、農業をしていると自然（天候や風）とうまくつきあっていくことが重要だと日々感じます。

また、研修会や交流会をきっかけに個性豊かな農家さんに出会うことができました。「100人農家がいれば、100人パンチの効いた個性がある」と感じました。インパクトが強い人、迫力のある人、メリハリのある人がとても多くてみなさん面白く、農業の魅力は人にもあると感じています。

免許をとりました！

最近では、農業以外に狩猟免許（罠）も取得しました。獵友会の仲間に加えていただき、罠の設置方法や解体作業も勉強させてもらっています。

休日には大山登山などもしく、忙しくも充実した毎日を過ごしています。

この1年間は農業研修や日々の生活を通じ、様々な事に全身を使って学びました。28年度も「大山町で定住して就農！」を目標に「ツツツツ頑張っていきます。



背筋もピン！

マナー（礼法）教室

大山保育所

大山保育所では、年長児が毎月一回マナー教室としてお茶会を開いています。

講師は、そうちょうれいほう装道礼法きもの学院の青木幸子先生。マナー教室でお茶の作法を学びながら、あいさつや正座の仕方、立ち方や歩き方などの立ち振る舞いを教えていただいている青木先生からは礼法だけで

なく、ひな祭りや端午の節句など、季節の伝統行事の話を聞いたり、7月には無病息災を祈願する「輪くぐり」の体験もさせていただきました。マナー教室を始めたころはじつとしていることすら大変だった子どもたちでしたが、回数を重ねるごとに、長い時間座っていることができるようになります。



秋には保護者を招いて、子どもたちがお茶をたててもなし、大変好評でした。3月にはマナー教室の総仕上げとして、3歳以上児全員で青木先生を囲んでの「お茶会」を楽しみました。

「礼に始まり、礼に終わる」。当たり前のしぐさが薄れる中、子どもたちが礼法を身に付けてくれることを願っています。

▶野点も体験しました



大山参りのシンボルを守り、ふるさと大山の自然や文化への愛着を持つ児童を育てることを目的に、鳥取森林管理署と連携して、大山小学校の1・2年生が並木松の育成に取り組みました。

3月3日には、児童が松の種まき、接ぎ木、松を枯らしま

し、卒業時には植樹する計画です。

今回接ぎ木した2代目松の手順を教えてもらいました

2代目を育てよう 大山並木松

大山小学校



▲タネまきもしました



▲接ぎ木の手順を教えてもらいました



管粥神事 今年の結果は?

江戸時代から続く伝統の「管粥神事」が、2月22日（月）に逢坂八幡神社（松河原）で行われました。

白米と24本の竹筒を鉄鍋で煮て、竹筒に詰まつた粥の量で、その年の農水産物の豊凶を占うもので、粥の量が多いほど豊作とされています。

各集落の区長、総代の皆さんが見守る中、管粥が炊かれ粥の詰まり具合を太田貴能櫛宜が確認していきました。海産物は全般によく、特産の梨

は六分、白ネギは九分、ブロッコリーは一分という結果に。また、農水産物全般を占う『大年（おおとし）』の竹は五分と告げられました。

総代長を務める高見英毅さん（松河原）は、「農産物を取り巻く環境は厳しい。ブロッコリーの結果は残念だったが厳しいからこそ皆で力を合わせて取り組めば、神様も力を貸してくれるはず。結果を真摯にとらえてがんばってもらえた」と話されました。

地域の活性化やスポーツの発展に顕著な功績があつた個人・団体を顕彰する「日本海新聞ふるさと大賞2015」（主催：日本海新聞ふるさと創り事業団、共催：県内各市町村）の表彰式が、2月22日（月）に役場本庁舎で行われました。

『スポーツ功労賞』には、齊尾悠暉さん（中山小学校5年・当時）、大山町体協名和

野球部が受賞されました。また、『地域貢献賞』は「大山そば普及する会」「読み語りボランティア麦の会」の2団体が受賞されました。

また、受賞者を代表して麦の会の代表・向陽たか子さんが、「活動を長く続けることができたのは地域の皆さんのおかげ。今後の大きな励みにしていきたい」と晴れやかな表情で挨拶されました。



盤上の熱戦

小学生もがんばる



【Aクラス】		貢 勇
優勝	山根	
2位	野口	
3位		橋井隆司
【Bクラス】		朗 朝
優勝	田宮	
2位	杉原	俊雄
3位	長野	光宏

第11回大山町新春囲碁大会が名和公民館で2月7日に行われました。

熱戦が展開され、Bクラスに出場した小学生の田宮さんが大人に混じって奮闘。見事優勝の栄冠に輝きました。

結果は次のとおりです。

自衛隊入隊予定者激励会が2月17日に役場本庁舎で行われました。大山町からこの春入隊するのは荒松竜平さん（旧奈和）、西田奨也さん（羽田井）、國谷浩希さん（樋口）の3名です。激励会では入隊者を代表して荒松さんが、「人々の安全を守るために、強い体力、強い精神力をつくり、仕事に誇りを持って全うしていきます」と力強く決意を述べられました。

自衛官誕生！



▲左から西田さん、國谷さん、荒松さん

正しいごみの分別に、 ご理解とご協力を！！②

～ごみを減らし、ごみを再利用しましょう～

正しくごみを分別することにより、効率的な処理やごみの再資源化につながります。

ごみの分別に、皆さんのご理解とご協力をお願いします。

きちんと分別



○缶・びん

- ・空にして、中を洗って出しましょう。
- ・ボトル缶のキャップや、びんのふたは不燃ごみに出しましょう。
- ・飲料や食品用以外の缶やびんは、不燃ごみに出しましょう。
- ・リサイクル処理に支障をきたすため、空き缶は完全につぶさないように出しましょう。



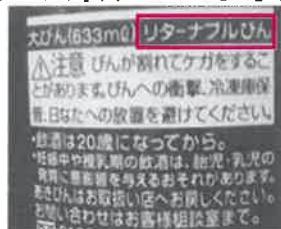
○発泡スチロール

- ・洗って汚れを落とし、分別用ごみ袋に入れて出しましょう。
※洗っても汚れが落ちないもの、耐熱加工してあるものは、可燃ごみに出しましょう。

○指定びん

国内4大ビールメーカー（キリン、アサヒ、サッポロ、サントリー）のビールびんで、裏ラベルに『リターナブルびん』または、『びんは販売店にお戻しください』と標記があるものを「指定びん」として収集しています。

裏ラベルの『リターナブルびん』表示



※ひびのはいったもの、割れたもの、ラベルのないものは『缶・びん』に出しましょう。

・一升瓶や地ビールのびん、ワンウェイびんは、『缶・びん』に出しましょう。

○ペットボトル

- ・中をきれいに洗い、キャップ（不燃ごみ）とラベル（可燃ごみ）を取り除いてください。
- ・切らずに出してください。醤油ボトルなどの赤・黒・白の取っ手は、取り外してください。



ペットボトルのマーク →
ラベルや容器に表示してあります。

○電池

- ・ボタン型電池、小型充電式電池は、リサイクル協力店に持ち込んでください。

[町内リサイクル協力店]

- コーナンホームストック中山店
- コメリ名和店

小型充電式電池リサイクルマーク



Ni-Cd
ニカド電池



Ni-MH
ニッケル水素電池



Li-ion
リチウムイオン電池

※希望の方には、『ごみ分別収集の手引き』を住民生活課又は各支所総合窓口室でお渡しいます。

また大山町ホームページに掲載していますのでご覧ください。

◆問い合わせ先 住民生活課

☎ 0859-54-5210

国民健康保険への加入・脱退の手続きをお忘れなく！！

就職や退職などで健康保険へ加入・脱退する場合は、必ず役場で手続きをしてください。

【退職したとき】

職場の健康保険をやめたときは、原則14日以内に加入手続きを行ってください。

※国民健康保険税は、資格を得た月までさかのぼって支払うことになります。

また、保険証がない間の医療費は、全額自己負担になります。

会社を退職後の健康保険は？

①健康保険を任意継続

退職後原則20日以内に職場へ申請すれば、現在の健康保険を2年間継続できる場合があります。

②健康保険の扶養認定

健康保険の扶養者として認定されないか、ご家族の職場へご確認ください。

③国民健康保険に加入

①および②に該当しない場合は国民健康保険への加入の手続きをしてください。

【就職したとき】

職場の健康保険に加入したときは、原則14日以内に脱退の手続きをしてください。

※職場では国民健康保険脱退の手続きはしてもらえませんので必ず役場の窓口で手続きをしてください。

脱退の手続きをしないと、国民健康保険税が賦課されたままになります。

また、国民健康保険が負担した医療費を返還していただく場合があります。

加入・脱退の手続きには世帯主と対象者の方の個人番号が分かるものが必要があります！！



入院したときの食事代を見直し

平成28年4月から

入院時食事代の患者負担額が、平成28年4月から、段階的に引き上げになります。

ただし、低所得者と、難病患者、小児慢性特定疾病患者の負担額の引き上げはありません（据え置き）。

また、平成28年4月1日時点で既に1年を超えて精神病床に入院している患者の負担額は、経過措置として、据え置かれます。

＜現行＞

	負担額（1食）
一般所得	260円
低所得Ⅱ (住民税非課税世帯)	210円
低所得Ⅰ (住民税非課税世帯で一定所得以下)	100円

＜平成28年度＞

	負担額（1食）
一般所得	360円

＜平成30年度＞

	負担額（1食）
一般所得	460円



低所得者は、引き上げない（据え置き）

◆問い合わせ先 住民生活課 ☎ 0859-54-5210

平成28年 農作業標準労働賃金協定表

平成28年4月～平成29年3月末まで
大山町農業委員会

作業名	協定額 (税込み)	摘要
田植え 機械植え (10a当たり)	6,500円	1. 側条施肥付500円加算 2. その他薬剤散布等は適宜加算
一般労務	800円	1. 1時間当たりの料金 2. 時間帯により適時加算 3. 葉たばこ・ネギ調理含む
耕耘機・トラクター 荒起 こなし 代かき こなし・代かき同時 (10a当たり)	6,000円 3,600円 5,000円 7,000円	1. 農地の状況により適宜加算
堆肥 散布	1,500円	1. 1t当たりの料金 2. 堆肥料金は別途料金
あぜ草刈 (1時間当たり)	1,800円	1. 刈払機(機械代・燃料代含む)
あぜ塗り (1m当たり)	100円	
薬剤散布 (10a当たり)	1,000円	1. ナイアガラ散布 (機械代・燃料代含む)
追肥 (10a当たり)	800円	1. 機械代・燃料代含む
稻刈 バインダー (10a当たり)	8,000円	1. すみ刈りは、委託者で行う
コンバイン (10a当たり)	16,500円	1. カッター使用の場合は500円加算 2. 結束機使用の場合は2,000円加算 3. すみ刈りは委託者で行う 4. 倒伏の場合は下記基準を協議のうえ 加算する 2割～5割の倒伏・・・1割増 5割以上の倒伏・・・3割増 5. 湿田の場合は協議のうえ加算する
稻脱穀 ハーベスター (10a当たり)	7,500円	

平成28年度の農作業標準労働賃金協定額が決まりました。適用期間は平成28年4月から29年3月末です。
この協定額は全町の標準額です。地区や農地の状況で異なりますので、この労働賃金表を参考に、話し合いによって決めてください。

農作業標準労働賃金協定額

◆問い合わせ先

農業委員会

0858

58-6115

ふれあいの郷かあら山

「春まつり」

日時 4月17日(日) 10時～16時

会場 ふれあいの郷かあら山

◆問い合わせ先

ふれあいの郷かあら山 ☎0859-53-5277

★フリーマーケットあります。

(コーヒー、どらやき、大山おこわ、ほか)

★「やさしいクラシックコンサート」

14時～15時30分(チケット代300円)

フルート、ピアノ、チェロ、琴の演奏をお楽しみください。

4月から介護予防。 日常生活支援総合事業が 始まります

<事業概要>

○介護予防・生活支援サービス事業

(対象) 要支援1・2及び事業対象者(介護予防アンケートの結果により生活機能の低下がみられた方)

種類	内容
訪問型サービス	ホームヘルパーによる身体介護や掃除・洗濯などの生活援助
通所型サービス	通所介護事業所などで食事、入浴などの生活支援
元気アップ教室	通所介護施設で運動指導、口の体操などの介護予防教室 1回300円(介護保険負担割合2割の方は、600円)

○一般介護予防事業

(対象) 65歳以上の方

種類	内容
水中ウォーキング教室	プールの中を歩く運動で、生活習慣病予防にもなります。 1クール(10回)3,000円
水中運動教室	水中運動や水中歩行など 1クール(16回)4,800円
3B体操	ボール・ベル・ベルターなどを使って音楽にあわせて体を動かす運動(無料)

◆問い合わせ先
0859-54-5207

【申請期間】

4月1日(金)～20日(水)

※左記証明書をお持ちでない方は、あらかじめ証明についてお問い合わせください。

◆親家庭の特別医療費受給資格証等ひとり親家庭であることがわかるもの

【申請に必要なもの】印鑑、振込口座の分かるもの、および児童扶養手当証書(支給停止通知でも可)または、ひと

生活保護世帯は除く)分の所得税が非課税の方(生

団塊の世代が75歳を迎える2025年に向け、高齢者の多様なニーズを地域全体で支えることを目的として、平成27年4月に介護保険制度が改正されました。

この改正に伴い町では「介護予防・日常生活支援総合事業」(総合事業)を平成28年4月から開始します。

これまで要支援1・2の認定を受けて利用していた介護予防サービスの一部(訪問介護と通所介護)がこの事業に移行します。

サービス利用の手続きの一部を簡素化します。

介護予防アンケートに回答し、該当することで要支援認定を受けずにサービスを利用できるようになります。

※要介護・要支援認定申請の相談・受付は、福祉介護課のみで行います。

現在、要支援認定のある方は?

事業の枠組みは変わりますが、大きな変更はありません。

現在サービスを利用している人は、認定の有効期間中は継続して同じサービスを利用できます。

サービスを利用するにはどうすればいいの?

福祉介護課にご相談ください。

◆問い合わせ先

福祉介護課

☎ 0859-54-5207

ひとり親家庭児童
小・中学校入学支度金

本町ではひとり親家庭の児童の福祉向上を図るため、同親家庭の新入学児童について1人あたり一万元の入学支度金を支給します。

【対象者】大山町に住所のあるひとり親家庭(母子・父子家庭)の児童が新しく小学校・中学校に入学する家庭で

養育者の前々年(平成26年)分の所得税が非課税の方(生

住宅用太陽光発電システムや薪ストーブ設置を考えておられる方へ

住宅用太陽光発電システム及び薪ストーブ等を設置される方に対し、補助金を交付します。

◆補助金申請の受付期間

平成28年4月18日
～12月26日

※ただし、予算の範囲内での受付とします。

◆補助金を受けられる人

自ら居住する（これから居住する）住宅に太陽光発電システム及び薪ストーブ等を設置する方。

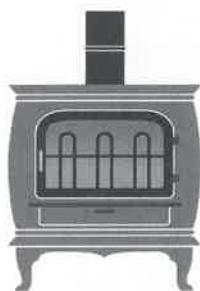
町税等の滞納（世帯全員を含みます）のない方。

◆補助金を受けられる設備

①補助金の交付を受けようとする方が発注する事業者が鳥取県内の業者であること。

②設置工事を行う事業者が鳥取県内の業者であること。

③未使用品であること。



【住宅用太陽光発電システム】

公称最大出力（合計値）が10kw未満の太陽光発電であつて、次の要件も満たすもの。

①パンフレット、仕様書等で日本工業規格、IEC等の国際規格に適合していることが確認できるもの。

【薪ストーブ等】

①町内に存する自らが所有する建物への設置であるもの

②薪、ペレットなどの木質燃料を利用し、発生した熱を利

用するもの（他の熱源と一緒にとなつたものも含む）

③薪ストーブにあつては、効率的な二次燃焼システムにより排煙を減少させる構造であ

るもの

【薪ストーブ等】

設置経費からその他収入を控除した額の3分の1。（上限18万円）

◆補助金額

【住宅用太陽光発電システム】

太陽光発電システムを構成する太陽電池の最大出力1kw当たり3万円。（上限12万円）

◆その他

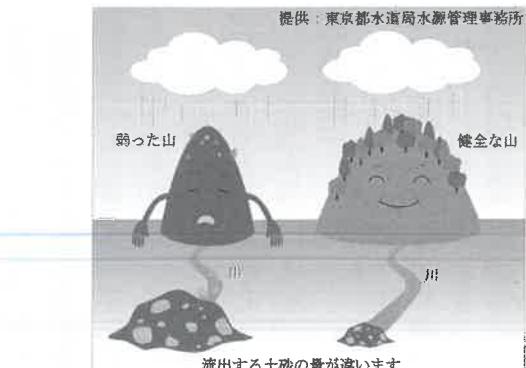
申請書等ホームページに掲載しています。<http://www.daisen.jp>

企画情報課
20859-54-5202

◆申請窓口・問い合わせ先

ここには、鳥取県西部総合事務所日野振興センターの農林業振興課です。今から一年間、山の様子や手入れについて情報発信をしていきたいと思いますので、よろしくお願いします。大山町はかつて、松林が育ち、美しい姿を誇っています。しかし、昭和の後期から松く虫被害を受けたため、松にかわり、スギやヒノキが多く植林されました。人工的に植えられた森林は、人が面倒を見てやらないと、弱ったり、枯れて倒れてしまったりします。森林が弱り、木が枯れたり折れたりすると、雨や雪が降ったときに木々の葉っぱや根っこがその水を受け止めることができなくなります。そうなると、雨水や春の雪だけ水が山肌を一気に流れ出しこしかねません。今、大山町の森林は手入れ

の必要な時期を迎え、きれいにしてもらえるのを待っています。地域の森林を守り、暮らしを守るために、今一度、山に目を向け、山を育てていきませんか。



◆問い合わせ先

鳥取県西部総合事務所
日野振興センター
農林業振興課 普及担当
20859-72-2018

里山のめぐみ ①



はい！

消費生活相談窓口です

【出前講座】

平成27年度に町の相談窓口に寄せられた相談件数は60件（2月末）で前年度より20件近く増加しています。

中でも詐欺と思われる怪しい電話に関しての相談が多い電話に多くの相談があります。

老人クラブやふれあいサロンの活動日にあわせて出前講座を行い、心理テストやクイズを使って最近のトラブルの手口や対処法を楽しく学びました。

【講座の新たなテーマ】

利用したという架空請求メール、健康食品の電話勧誘販売など、さまざまな相談がありました。

消費者のトラブル防止だけでなく、「あなたの消費行動で社会が変わる」をテーマにどんなチョコレートを買いますか？

☆食品をむだにしていませんか？

☆家電製品の事故。安全に使っていますか？

か？

【多かった相談内容】

●役場職員をかたり、「医療費の還付金がある」と電話があつた。

●「老人ホームの入居権を譲って欲しい」という電話があつた。

●「サイト料金が未払いと訴訟の手続きを開始した」というメールがきた。

●アダルトサイトのワンクリック請求

●古着を買取るという電話があつた。など

八橋警察署
☎ 0858-49-0110
（平日・土日）

鳥取県消費生活センター
☎ 0859-34-2648
（平日）
大山町役場住民生活課
☎ 0859-54-5210
（平日）



※日時や開催方法など、お気軽にご相談ください。

◆申込み・問い合わせ先

地域おこし協力隊（小谷・薮田）
080-2942-6517

要約筆記者養成講習会（鳥取県主催）受講生募集

聴覚障がい者の「ミニヨニケーション支援を行う要約筆記者を養成するための講習会を行います。

手書きコース、パソコンコース。

【日時】
5月27日～10月28日
（全20回）
10時～15時

※パソコンコースはノートパソコン（Windows）を持参できる方で、ある程度タッチタピングのできる方。

【場所】
米子市福祉保健総合センターふれあいの里

ソコン（Windows）持参できる方で、ある程度タッチタピングのできる方。

【内容】
実技、聴覚障がい者等に関する講義。※受講対象者は、高校生以上の聴覚障がい者等の福祉に理解と熱意を有する方。講習会終了後に鳥取県登

5月13日（金）必着（郵送）での受付）

【問い合わせ先】
鳥取県西部聴覚障がい者センター
Fax 0859-30-3659

5月13日（金）必着（郵送）での受付）

出張大人向けタブレット講習

ご自宅や公民館など、場所をご用意いただければどこでも伺います。「タブレットやスマホは持っていないが興味はある」「タブレットって一体何？」「持ってはいるが、アプリなど使い方がよくわからない」など、タブレット、スマホにまつわる疑問やお悩みを集落のお仲間やお友達同士で学びませんか？

◆会費 800円/1人（1時間程度）

仕事の帰りに 相談できます！ 無料法律相談会

鳥取県司法書士会が、無料相談会を開きます。

不動産の相続や売買など登記に関する事をはじめ、成年後見に関する事、借金に関する事、その他身の回りの法律問題に関する事など、相談をお受けします。お気軽にご利用ください。

- ◆日時 4月22日（金）
18時～20時
- ◆場所 米子コンベンションセンター 第1会議室
- ◆問い合わせ先
鳥取県司法書士会
☎ 0857-24-7024

運転免許自主返納支援事業

運転免許を自主的に返納し、スマイル大山号の利用登録された町民の方に、スマイル大山号の回数券を交付します。

◆交付内容

スマイル大山号回数券3冊
*1冊は500円券×6枚

◆対象となる方

次のすべてに該当する方
●有効期限のある運転免許

●を自主返納された町民

●スマイル大山号の利用登録者

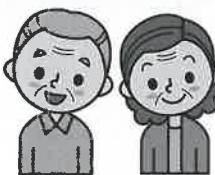
●町税等の滞納（世帯全員を含みます）がない方

◆申請に必要なもの
次のものを準備し、定められた期限内に企画情報課、または各支所総合窓口室で申請してください。

①「申請による運転免許の取消通知書」または「運転免許経歴証明書」（以下「証明書」）
②印章

*①は運転免許センター、または警察署で自主返納したときに交付されます。

*証明書の交付申請には、手



◆問い合わせ先

企画情報課 ☎ 0859-54-5202

みくりやポートフェスティバル &さざえまつり2016

5月15日(日) 9時30分～

今年もステージイベント・町内PRコーナー（販売ゾーン）などを計画しています。

<メインイベント「後醍醐レース」が復活! 参加チーム募集>

1チーム5名で、太平記にちなんだゲームに挑戦しながら、ゴールを目指します。

最も早く後醍醐天皇をゴールにお連れしたチームが優勝! (豪華賞品があります)

※詳細は、町ホームページまたは近日配布のチラシをご覧ください。

会場

御来屋漁港周辺



◆問い合わせ先

みくりやポートフェスティバル実行委員会 事務局
(大山町企画情報課内) ☎ 0859-54-5202

4

2016. April



広報だいせん

大山町行事カレンダー

主な連絡先

日	月	火	水	木	金	土
27	28	29	30	31	1	2
3	4	5	6	7	8	9
10	11	12	13	14	15	16
17	18	19	20	21	22	23
24	25	26	27	28	29	30

27 3 B 体操
9:30~11:00
保健福祉センターなわ
介護家族のつどい
13:30~15:00
保健福祉センターなわ

28 3 B 体操
9:30~11:00
保健福祉センターなわ

29 農業委員相談
13:30~15:00
中山支所

30 行政相談
9:30~12:00
名和公民館

31 デイケア
13:30~15:30
保健福祉センターなわ

1 3 B 体操
9:30~11:00
保健福祉センターだいせん

2

3 3 B 体操
9:30~11:00
保健福祉センターなわ

4 農業委員相談
13:30~15:00
中山支所

5 行政相談
9:30~12:00
名和公民館

6 デイケア
13:30~15:30
保健福祉センターなわ

7 3 B 体操
9:30~11:00
保健福祉センターだいせん

8 おはなし図書館
11:00~11:30
町立図書館本館

9

10 お茶サロンひだまり
10:00~11:30
ふれあい会館

11 人権相談
9:00~11:30 人権交流センター
13:30~16:00 大山公民館

12 保育所開放日
10:00~11:00
各保育所・保育園

13 行政相談
13:30~16:00
大山公民館

14 行政相談 9:30~12:00
福祉センターなかやま
心配ごと相談
9:30~11:30 各福祉センター

15 3 B 体操 9:30~11:00
中山農村環境改善センター

16 育児学級 10:00~11:30
保健福祉センターなわ
農業委員相談
13:30~15:00
名和公民館

17 大山春の一斎清掃
9:00~11:00
大山周辺

18 3 B 体操
9:30~11:00
保健福祉センターなわ

19 おはなしの会
10:30~11:30
ふれあい会館

20 親子交流
10:00~11:30
子育て支援センターなかやま

21 デイケア
10:00~13:00
保健福祉センターなわ

22 3 B 体操
9:30~11:00
保健福祉センターだいせん
すーさんとみんなの
子育て相談室(要予約)
13:00~16:00
子育て支援センターなかやま

23

24 親子交流
10:00~11:30
ふれあい会館

25 人権相談
13:30~16:00
中山支所

26 専門員による消費生活相談
9:00~12:00
住民生活課

27 法律相談
9:30~11:30
保健福祉センターだいせん

28 親子交流
10:00~11:30
子育て支援センターだいせん

29 昭和の日

30

*子どもの健診・予防接種・各種がん検診の日程は裏面をごらんください。

■大山町役場(本庁)

総務課 TEL 0859-54-3111 (代表)
税務課 TEL 0859-54-5208
住民生活課 TEL 0859-54-5210
会計課 TEL 0859-54-5209
企画情報課 TEL 0859-54-5202
水道課 TEL 0859-54-5204
議会事務局 TEL 0859-54-5213

■中山支所

TEL 0858-58-6111 (代表)
地籍調査課 TEL 0858-58-6113
総合窓口室 TEL 0858-58-6111
農林水産課 TEL 0858-58-6116
農業委員会 TEL 0858-58-6115

■大山支所

TEL 0859-53-3311 (代表)
建設課 TEL 0859-53-3186
総合窓口室 TEL 0859-53-3311
観光商工課 TEL 0859-53-3110
大山北麓振興室 TEL 0859-53-3313
地方創生本部事務局 TEL 0859-53-3120

■人権交流センター

人権推進室 TEL 0859-54-2286

■保健福祉センターなわ

健康対策課 TEL 0859-54-5206
福祉介護課 TEL 0859-54-5207
地域包括支援センター TEL 0859-54-2226

■福祉センターなかやま

TEL 0858-49-3000

■保健福祉センターだいせん

TEL 0859-39-5018

■中山農村環境改善センター

TEL 0858-58-6124

■教育委員会

幼児・学校教育課
幼児教室 TEL 0859-54-5219
学校教室 TEL 0859-54-5211
人権・社会教育課 TEL 0859-54-5212

■教育研究所

TEL 0859-54-5221

■中山公民館

TEL 0858-58-2334

■名和公民館

TEL 0859-54-2688

■大山公民館

所子分館
TEL 0859-53-3003
大山分館
TEL 0859-53-8139
高麗分館
TEL 0859-53-4167

■小・中学校

中山小学校
TEL 0858-58-2439
名和小学校
TEL 0859-54-2070
大山西小学校
TEL 0859-53-3228

■町立図書館

TEL 0858-49-3010
中山中学校
TEL 0858-58-3104
名和分館
TEL 0859-54-2688
大山分館
TEL 0859-53-3003

■大山中学校

TEL 0859-54-2024
大山中学校
TEL 0859-53-3020

4月1日～5月10日までのお知らせを載せています。

子どもの健診のお知らせ

種別	月日	場所	受付時間	対象	その他
健診 1歳6か月児・ 3歳児健診	4月27日(水)	保健福祉センターなわ	1歳6か月: 13:00～13:20 3歳: 13:30～13:50	1歳6か月児・ 3歳児	個人通知します。

心の健康相談・事業のお知らせ

種別	月日	場所	時間	内容
デイケア	4月7日(木)	保健福祉センターなわ	13:30～15:30	お花見 心の病気をお持ちの方が、家から一歩出て交流や活動のできる場です。
	4月21日(木)	保健福祉センターなわ	10:00～13:00	調理実習
	5月12日(木)	保健福祉センターなわ	13:30～15:30	カラオケ

健康づくり、健康相談、介護予防教室のお知らせ

種別	月日	場所	時間	内容
3B体操	4月1日(金) 4月15日(金) 5月6日(金)	中山農村環境改善センター	9:30～11:00	ストレッチ体操、ベル・ベルター・ボールを使って音楽にあわせ体を動かします。
	4月4日(月) 4月18日(月) 5月2日(月)	保健福祉センターなわ	9:30～11:00	運動のできる服装で水分をお持ちになり、お出かけください。
	4月8日(金) 4月22日(金)	保健福祉センターだいせん	9:30～11:00	
介護家族のつどい	4月25日(月)	保健福祉センターなわ	13:30～15:00	介護者同士で情報交換をしたり、悩みなどを話したり、しませんか？お気軽にご参加ください。個別の相談にも応じます。

大人の健(検)診のお知らせ

28年度の健診については、5月中にご家庭に関係書類をお届けしますのでご確認ください。

40～74歳の国民健康保険加入の方へ

28年度国保人間ドックについての通知を3月末にお届けします。

その他の教室・相談のお知らせ

種別	月日	場所	時間	対象	内容
育児学級	4月15日(金)	保健福祉センターなわ	(受付9:45～) 10:00～11:30	保育所(園)に行っていない親子 妊娠婦	なかよしあそび

☆あそびにおいてよ！大山町地域子育て支援センター
利用時間 月曜日～金曜日（祝日、年末年始は除く）
9:00～12:00
13:00～16:00

○子育て中のふれあいの場として、保護者同伴で自由に楽しむことができます。（おもちゃ・絵本・遊具あり）
○行事はどなたでも参加できます。
○いつでも子育て相談できます。（個別相談：申込みが必要です）
○たんぽぽ通信（月1回発行）

※連絡先
子育て支援センターなかやま（中山みどりの森保育園内）
子育て支援センターだいせん（大山きやらばく保育園内）
子育て支援センターなわ（大山町ふれあい会館）

TEL0858-58-6062
TEL0859-53-1157
TEL0859-54-2395

問い合わせ・相談先

☆子どもの健診・予防接種、健康診査、各種がん検診、健康相談、心の相談、健康づくりなどに関することは保健福祉センターなわ内 健康対策課
TEL 0859-54-5206
FAX 0859-54-5087

☆介護保険、介護予防などに関することは保健福祉センターなわ内 地域包括支援センター
TEL 0859-54-2226
TEL 0859-54-5207

大山恵みの里だより vol. 97

問い合わせ先
大山恵みの里公社
☎ 0859-54-6600



▲生産者も試食会に参加

大山恵みの里公社では、近頃栽培量が増えている「大山町産小麦」の流通拡大を目指すべく、農業改良普及所や生産者と協力しながら小麦加工品の開発に取り組んでいます。その一つとして試作を重ねてきた「ラーメン」の試食会を、3月9日に道の駅で行いました。当日は公社職員、小

大山小麦で ラーメンを!

麦生産者、関係行政機関の方など25名が集まり、「無漂白水熟成麺」の試食評価を実施。参加者からは「もつちり感がある」「小麦の味を感じる／感じない」「麺が固い」など良否様々な意見をいただき、今後の開発改善への様々なヒントにつながりました。

道の駅恒例の「誕生祭（7周年）」を4月16日（土）に開催します。毎回人気の餅つきや、「大山どまん中小麦」のラーメン、特別栽培米フェアなど、美味しい企画でお待ちしております。詳細はポスターをご覧ください。

道の駅誕生祭は 4月16日です

映画上映の お知らせ

月1回中山温泉で映画を観ませんか？

◆上映作品

ドキュメンタリー映画
『日本の保健婦さん』

◆ストーリー
前田黎生・95歳の旅路

◆主催
ええがな大山実行委員会

◆問い合わせ先
中山温泉
大山町教育委員会
☎ 0858-49-3330

保健婦にたどり着き、時代の矛盾と格闘してきた、1世紀に及ぶ人生の物語。

◆上映日時

4月9日（土）

①14時～②18時30分～
(所要時間：約2時間)

◆入場料 大人 700円
中学生以下500円



大山チャンネル 4月の主な放送内容

「だいせん☆100%TV」

「激論!どうする?大山町のまちづくり」

4/11～4/20… 前編、4/21～4/30… 後編

[放送時間]

(6:00/9:00/12:00/15:00/
18:00/21:00/24:00)
※初回は12時からスタート

未来づくり10年プランが可決され、「次の10年」に向けて動き出した大山町。大山町をもっと元気にするには何が必要なのか?そして未来の世代のために、いま、私たちに何ができるのか?番組では、町内の“論客”たちを集め、大山町の課題やこれからについて、二回にわたって徹底的に語り合います。

さらに、大山チャンネル初の海外口ヶを敢行!行政や補助金に頼ることなく、住民の力で理想の暮らしを実現した“ソウル人気NO1の町”をレポートします!

◆4/1～4/10 「PICK UP大山」

地域の出来事をたっぷりとお届けします!

◆問い合わせ先

アマゾンラテルナ鳥取大山オフィス
☎ 0858-58-2318
Eメール：info@daisen.amalate.co.jp

*テレビの電子番組表（EPG）と大山町ホームページで、内容等をご確認いただけます。

なかやま温泉 だより vol. 26



◆なかやま温泉
☎ 0858-49-3330



▲大人気のヨガ教室

新たな生活が始まる方もいらっしゃることでしょう。慣れない新生活は緊張するもの。美肌効果の高い中山温泉で、ゆっくりと過ごしませんか。

さてこの春、何か新しいことを始めてみよう!と考えておられる方に、中山温泉からも、健康増進や仲間作りを目的に、毎週各種健康教室を開講しています。

中山温泉は、温泉施設以外



▲ご一緒しませんか

◆問い合わせ先
開催日は、中山温泉で配布のイベントカレンダーでご確認ください。

中山温泉
☎ 0858-49-3330

日々に気候も良くなつてきました。進学や就職など、新たな生活が始まる方もいらっしゃることでしょう。慣れない新生活は緊張するもの。

美肌効果の高い中山温泉で、ゆっくりと過ごしませんか。

さてこの春、何か新しいことを始めてみよう!と考えておられる方に、中山温泉からも、健康増進や仲間作りを目的に、毎週各種健康教室を開講しています。

◆ヨガマットかタオルをご持参ください。
※ヨガマットかタオルをご持参ください。

◆毎週火曜日 14時～15時
◆初心者向けソフトコース
◆参加費 1回500円
◆望の方にはチャレンジコース
と、さらにレベルアップを希望の方にはチャレンジコースもあります。

い や し の ヨ ガ 教 室

◆隔週金曜日 14時～15時
◆参加費 1回500円
◆予約不要でどなたでも参加していただけます。ストレッチや頭の体操で気分もリフレッシュ。認知症予防にも役立ちます。

◆からだ元気塾
◆隔週金曜日 14時～15時
◆参加費 1回500円
◆予約不要でどなたでも参加していただけます。ストレッチや頭の体操で気分もリフレッシュ。認知症予防にも役立ちます。

春の全国交通安全運動

4月6日～15日

昨年、県内では38人が交通事故で亡くなっています。

みんなで交通ルールを守り、交通事故のない町を目指しましょう。

◆問い合わせ先 企画情報課 ☎ 0859-54-5202

- ・4月は新入学の児童、生徒の登校が始まります。ドライバーの方は、一時停止など道路標識に従い、歩行者優先に心がけて運転してください。
- ・自転車・歩行者の方は、夕暮れ時や夜間は夜光反射材を身に着けるなど、目立つ服装を心がけてください。



松を枯らす「マツノザイセンチュウ」の観察、種まき、接ぎ木体験に子どもたちは真剣なまなざしで取り組んでいました。体験したのは1・2年生。顕微鏡で見るマツノザイセンチュウに「これが松を枯らしてしまうの?」と驚きの声が出ていました。

子どもたちが接ぎ木した2代目松は卒業まで一緒にすくすく伸びて大きくなつてほしいと思いました。(ひろ)

大山並木松2代目育成の体験学習が行われるとのことでの大山小学校へ取材に出かけました。

編集後記



FAMILY INADA ファミリーイナダ大山工場直販!
地元の皆様に展示品(中古品)を特別価格にてご提供♪
工場でお試しいただけます!

(新品価格198,000円)

↓
展示品特別価格
59,800 (税別)
円



お問い合わせ先: ファミリーイナダ株式会社 大山工場
大山町高田 1220
総務 林原

☎ 0859-54-4911

大山町広報4月号 No.152

◆発行: 大山町役場
◆編集: 企画情報課
* eメール kikaku@daisen.jp

鳥取県西伯郡大山町御来屋328番地
TEL 0859-54-3111
FAX 0859-54-5216
大山町ホームページ <http://www.daisen.jp/>

◆印刷: 有限会社米子プリント社

私たちのまち (3月1日現在)

- | | | |
|-------|---------|-------|
| ○人口: | 16,939人 | (-25) |
| 男: | 8,116人 | (-18) |
| 女: | 8,823人 | (-7) |
| ○世帯数: | 5,723世帯 | (0) |

今月の税・保険料

・軽自動車税 (全期)

納期限 **5月2日(月)**

※期限までに納めましょう



この印刷物は
大豆インキを使用しております。

この広報紙は、環境に配慮した
再生紙を使用しています。